



# 高知県介護福祉士会広報誌 — 第31号 —

# 喜怒哀楽

K I D O A I R A K U

- 発行 高知県介護福祉士会
- 編集 広報委員会
- 事務局 〒780-8567  
高知市朝倉戊375-1  
高知県社会福祉協議会内  
TEL 088-844-4611  
FAX 088-844-9443
- URL <http://kaigo-kochi.jp/>



厚生労働省による基調講演

## 今年も行ってきました！ 第22回中国・四国ブロック研修会

副会長 山中 由美子

10月1日・2日に徳島県で開催され、我々当会役員とNEXT委員12名が参加しました。メインテーマは「今こそ取り組もう！魅力ある介護の職場づくり」と題し、基調講演、パネルディスカッションや分科会、特別講演等活気ある研修会となりました。開会挨拶では、石本日本介護福祉士会会長から、平成30年の介護医療同時法改正に向けて、さまざまな議論がなされていることや、この研修会の翌週から国の審

議会では介護福祉士の役割の明確化について議論される予定で、その場合常にエビデンスを求められること、また熊本地震で開所された全ての避難所が9月15日で閉鎖できたという報告がありました。基調講演では、厚労省老健局 森 朝哉氏より「介護福祉士の地位向上と処遇改善について」と題し、介護福祉士に求められている課題5点について説明がありました。その中で介護の職場の魅力向上の3項目について触れ、その一つとして「業務の生産性、効率性の向上」が挙がっていました。具体的には文書のICT化の推進、そして行政が求める帳票等を含め文書量を半減することです。近年の帳票類作成に迫られる現場の現実を考えると、これは大きな負担軽減です。しかし記録は介護の証拠となるのでどのように整理するかは記録の目的や意義を十分理解したうえでの精査が必要となるでしょう。次のパネルディスカッションでは、発表者が医療に携わる方が大半という特徴もあり、医療現場での介護福祉士の役割や求められることを鑑みた場合、医療介護福祉士の必要性について提言がありました。そして何より介護福祉士を教育する介護福祉士が必要であるという言葉に、人材育成がいかに大事で、急務であると私自身痛感したことでした。

そして2日目の分科会！活動開始して4年目を迎えたNEXT青年部が満を持して「若者会NEXT委員会誕生とミッション」と題し、オリジナルTシャツを着用し、若さを武器に堂々と発表することができました。詳細は5ページをどうかご覧ください！

他県も含めた若者の意欲に刺激を受け、前を向いて一步一步ずつ進んでいくことが大事だと改めて感じた研修会でした。来年は広島県で開催、そして再来年は高知県で開催予定です。どうか皆さんも参加してみませんか？



理事・NEXT委員総勢12名で参加

Life change

## 忠さんのデイサービス

TEL088-821-8816

FAX088-821-8816

営業時間：8：30～17：00

定員：15名（土曜日のみ10名）

午前3時間（9：00～12：15）

午後3時間（13：00～16：15）

その人にあった訓練をリハビリスタッフが考え行いながら、社会参加につなげていけるようかかわっています。

## そのひとらしさ ～在宅介護の現場から～



よく福祉の現場で耳にする企業理念で「そのひとらしい…」という言葉があります。私は現在、居宅介護支援事業所での管理業務を行いながら、介護支援専門員としてご利用者のケアプラン作成を行っています。業務の説明になりがちですが、ケアプラン作成のためにはアセスメント業務が必須となります。そのアセスメントでは身体機能、既往歴、現病はもちろんのこと、家族構成、環境、現在に至るまでの生活経過すべてをお聞きしながら、ご利用者を取り巻く環境を把握していきます。ごく当たり前のことですが一人ひとり育った過程、環境、

現在抱えている問題、課題が違ってきます。

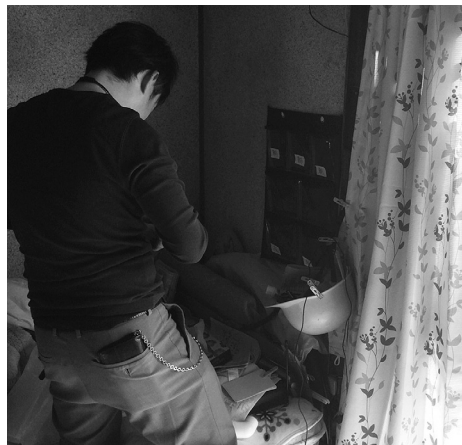
私たちはそれぞれ違った課題を抱えたご利用者、そのご家族に対して社会資源、介護保険制度を活用し、在宅生活のサポートができるよう提案をさせてもらっています。在宅介護では超高齢社会を迎え、老々介護が当たり前のような現状の中で、単独で訪問しての対応はもちろん、時にはその場の判断を余儀なくされる機会も多くみられます。在宅介護が難しいといわれる大きな理由の一つだと思われます。

また多職種連携の大切さについて、様々な研修も行われていますが、在宅では病院や施設と比べ、連携を図るなかでどうしてもタイムラグが生じてしまいます。上記のような在宅介護での課題をクリアするためにはやはり原点に戻り、その人らしい生活はどのような生活であるかを把握し、事業所内での共有はもちろんのこと、対象となるご利用者の支援チーム内でも共有しておく必要があります。その人らしさの発見はそれぞれの職種目線で行うことでより深めることができ、抱えている課題の解決につながると考えています。そのため介護福祉士も介護のプロとして、その人らしさを見つけるプロとして、多職種との連携を積極的に図り、課題の解決、自身のスキルアップに日々努めていただきたいと思います。

理事 森田 誠



医師との連携を図るため病院受診へ同行



服薬管理が不十分なご利用者宅で管理方法をアドバイスするため、服薬セッティング中



あなたらしく、じぶんらしく働きやすい  
職場をめざして・・・

- ・デイサービススタイル  
高知市玉水町79  
TEL 088-855-5813
- ・デイサービススタイル高須  
高知市高須2丁目13-1  
TEL 088-856-8640

**今号は…[冬型感染症の予防対策について]高知県衛生研究所に対策等うかがいました！**

例年、10月頃から春先にかけて、冬型感染症の流行期を迎えます。インフルエンザは12月から1月頃にかけて患者報告数が増加し、1月から2月頃に流行のピークを迎えます。また、感染性胃腸炎もこれから冬にかけて患者報告数が増加します。いずれも学校や社会福祉施設等での集団発生が多数報告されており、注意が必要です。

感染を拡大させないためには、持ち込まない、つけない、拡げないための取り組みが重要です。

**感染源対策**

- 持ち込まない・症状がある家族や見舞客の面会を控えてもらう
- 症状がある職員は業務に従事しない
- つけない
- 手洗いの徹底

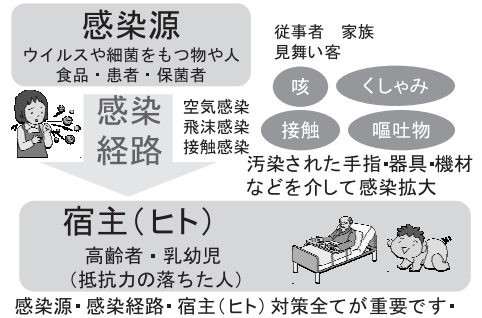
**感染経路対策**

- 拡げない
- 嘔吐物・排泄物の適切な処理
- ウイルス・細菌の適切な消毒
- 咳エチケットの励行

**宿主(ヒト)の抵抗力を高める**

- ワクチンの接種
- インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種を受けましょう。

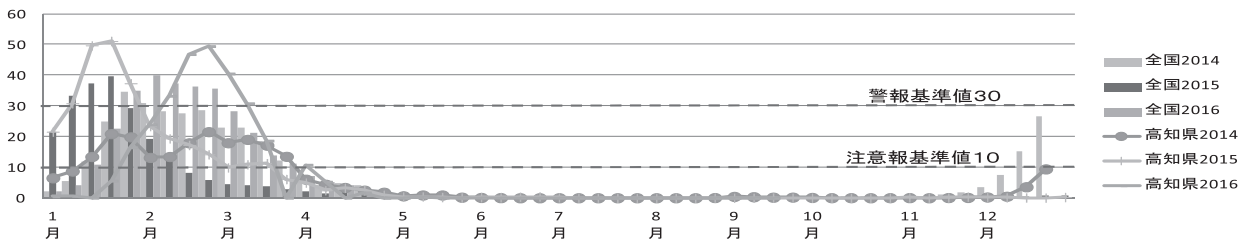
**感染成立の3要素**



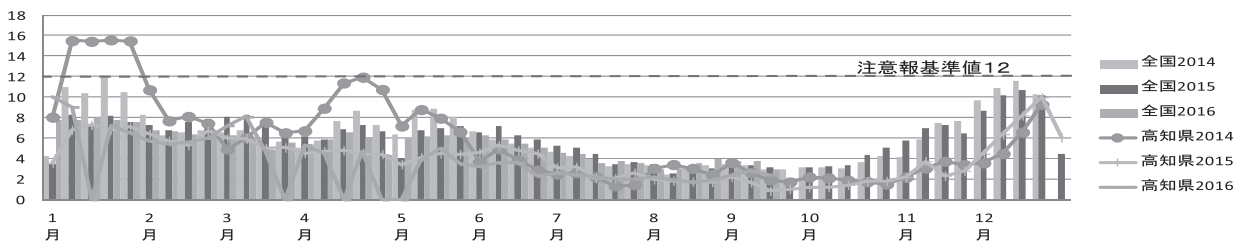
**感染性胃腸炎(ノロウイルス)の消毒等**

- ★ 消毒
  - ①次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液(1,000PPm) 手すり等の共有部分は0.02%溶液(200ppm) 浸すように拭き、しばらく放置してから水拭きする。
  - ②85℃で1分以上の加熱
- ★ 嘔吐物の処理
  - ①換気 ②見た目より広い範囲の消毒 ③防護着等
  - ※嘔吐物の処理をした後、3日程度は体調管理が重要
- ★ 手洗い
  - ① 液体せっけんで2回手洗い
  - ② トイレ後、汚物処理後、食品取扱い前等
  - ③ タオルの共用はさける(ペーパータオルの利用)

**インフルエンザ定点当たり報告数の推移**



**感染性胃腸炎定点当たり報告数の推移**



★私たち現場で働く職員一人ひとりが、意識して感染しない環境作りが大事ですね！

**I send innovation of the care from Kochi**

福祉の現場に一步を踏み出すあなたを待っています。



**高知介護福祉アカデミー**

〒780-0806

高知県高知市知寄町1丁目8番11号

TEL 088-855-7502 Fax 088-855-7503

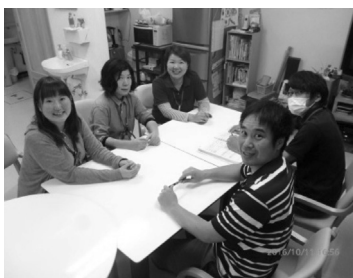


# 事業所紹介コーナー

## ～今号では、直接事業所にお邪魔して、お話を伺いました～

今号で紹介する事業所は…

### 株式会社 Life Change 忠さんのデイサービス です♪



夕方のミーティング風景

#### 事業所概要

- 事業所名：忠さんのデイサービス 平成26年9月16日 開所
- 住所・連絡先：高知市大川筋2丁目8-4 ☎088-821-8816
- 時間・定員：半日型（午前・午後2クール実施）・1クール 15人
- モットー：機械を使わないオーダーメイドの半日リハビリ型デイサービス
- 職員構成：正職員5人（OT・PT・介護福祉士・介護職員）※1人産休中  
パート4人（介護福祉士・看護師・訪問介護員2級修了者）
- 登録利用者数（平成28年10月10日現在）：54人
- 1クール（半日）平均利用者数：10人→職員体制：5.5人体制
- 平均介護度：要介護1

#### Qなぜ事業所を立ち上げました？

自分自身医療現場で働いていましたが、リハビリより徐々にデスクワークが増えて…やはり自分でリハビリをしたいという気持ちが強かったし、いつかは自分で開業したい思いがありました。

#### Q事業所の方針また強み、特徴を教えてください

管理者が作業療法士、そして理学療法士もおり、職種の強みを活かしたリハビリを中心としています。ご自宅で生活される方であっても廃用症候群が多く、筋トレ以前に運動が足りていない…だから「歩く」という自然動作を中心に実施しています。あとは、社会参加の場を作ること。人と話す、かかわることで、自分の障害をどうとらえていくのか…という場にしたいです。20分の個別リハビリを通して、半日の過ごし方を評価しています。またいかに健康寿命を平均寿命に近づけていくことを地域でできるのかを考えています。

代表 作業療法士 細川 忠さん

#### Q介護福祉士として働いて感じることは？

「痛いところに届くのが助かる」と利用者さんから言ってもらえます。

機械ではちょっとのことができん…と言われると、人の手がどれだけ大事か…を痛感しています。

介護福祉士 刈谷 綾子さん



電子カルテを導入



壁には温湿計が…職員が環境に敏感でいられるように…



羽毛寝具製造メーカー直販ならではのクリーニング、リフォーム、修理下取り承ります。

東洋羽毛は福祉関係に従事されている方々を快適な睡眠を通して応援しております!!

## 東洋羽毛中四国販売株式会社

TUK 愛媛営業所 〒791-1114 愛媛県松山市井門町21-1  
フリーコール 0120-233-107 ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>

TUK  
純・日本製  
東洋羽毛

## 第22回中国・四国ブロック研修会 青年部NEXT事例発表報告

NEXT 副委員長 森光 里菜

10月1日・2日の2日間、第22回中国・四国ブロック研修会徳島県大会に参加しました。

1日目は「介護福祉士の地位向上と待遇改善について」の基調講演に始まり、続いてのパネルディスカッションは、「今求められる介護福祉士とは」という内容で行われました。現在の介護福祉士の人材確保対策の取り組み、雇用の現状について、福祉ニーズの多様化・複雑化に伴う新しい支援対策など、介護・福祉現場で働く私たちが今知っておくべき内容ばかりでした。

2日目は、4つの分科会に分かれ、テーマを「今こそ取り組もう！魅力ある介護の職場づくり」ということで

「若者会NEXT委員会誕生とミッション」をタイトルに、今年で4年目を迎えたNEXTの立ち上げから活動企画の紹介を始め、今後の課題を含めて発表してきました。私自身はNEXTに参加してまだ1年足らずですが、発表者という大役を頂きました。NEXTを通じて感じたことや思い、今後の取り組みなどを発表し、他県の方々からも「高知の若者の熱意を強く感じた。活動が今後も楽しみ」というお言葉をたくさん頂きました。

懇親会では他県の青年部との交流を図ることで、他県ごとの思いや悩みを知り、また活力や熱量を肌で感じる事ができました。自分の事業所の中だけの限られた人間関係だった私自身はまさに「井



参加していたNEXT委員全員で登壇

中の蛙」状態でした。他県は活動内容も幅広くアクティブに活動しており、介護を盛り上げたい、さらに他県を巻き込んで活動し、この中四国から全国へ発信していこうという姿勢に私も刺激を受けました。そして私自身も、高知も介護の質を上げ、もっと盛り上げていきたいという気持ちにつながりました。そして他県を交えることでNEXTは、今後どう発展していくのかと想像すると、胸が高鳴りました。今回の研修を通じ、良い意味で青年部が競い合い、切磋琢磨していくことで、介護はさらに発展していくのではないだろうか、そのようなことを感じ、学ぶことができた研修でした。



発表者森光さん(右) PCサポート吉田さん(左)

『介護』から『快護』へつなぐ(リンク)



株式会社アンビション

高知市南御座19-36

TEL088-883-0113 fax088-883-0115

ヘルパーステーションリンクす ケアマネステーションリンクす  
介護の事なら何でもご相談下さい！

ヘルパーさん  
大募集！！



空いた時間など利用して、働きませんか？働きたい曜日・時間に合わせ勤務可能！未経験者でも大丈夫。スタッフが丁寧にご指導します。

給与 1000~1940円(介護報酬により変動)  
※土・日・祝日・年末年始は給与UP



※興味のある方は、一度ご連絡下さい。詳しくご説明致します。

## ●●●研修・イベントのお知らせ●●●

日程	内容	講師等	会場	定員
1月28日(土)	エンゼルケア研修会	株式会社 桜 代表 笹原 瑠似子 氏	ふくし交流プラザ	80名
2月4日(土)	口腔機能としくみ 効果的な口腔ケアについて	近森リハビリテーション 病院 歯科衛生士 楠瀬 美佐 氏	ふくし交流プラザ	30名
3月4日(土)	アクティビティ研修	未定	ふくし交流プラザ	80名

実際に現場で介護福祉士と協働しながら実務に就いている方からの講義と実技を用いた研修会です！

※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/> )

研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

[ccw@kaigo-kochi.jp](mailto:ccw@kaigo-kochi.jp)

### 編集後記

今年もあと1ヶ月で終わりとなりました。会員の皆さんにおかれましては、クリスマス会や、忘年会などのイベントに向けて、色々と忙しく準備されていることと思います。

私も今年で32歳となり、この数年、時間が過ぎるのが本当に早いと感じるようになりました。人生はまだまだ長いと思いたいですが、いつまで現役で働けるだろうと考えたときに、折り返し地点に来たなど考えるようになりました。そんな中でも、その時その時自分にできることを、一生懸命やろうと考え行動や努力することはいくつになっても忘れずにいたいと思います。来年もこの広報誌、喜怒哀楽を通して介護現場の最新の情報や魅力を伝え続けていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

広報委員 利谷 大輔

すこやかな暮らしのお手伝い



福祉用具・レンタル・販売

介護保険指定福祉用具貸与事業者  
介護保険事業所番号 3970103093

# (株)マサキ・ウェルフェア

本社 / 高知市春野町平和3393-11 ☎(088)841-4723  
西南事業所 / 宿毛市平田町東平1-5-11 ☎(0880)66-2362